

## 市長タウンミーティング概要

会 場	国分寺台文化センター
開催日時	令和8年2月28日（土）13：00～14：10

### 市長との意見交換

①	
質 問	国分寺台地域に空き家が増えている。この地域は高齢者のひとり暮らしも多く、今後も空き家が増えると思われるが、市として何か対策はしているか。また、例えば2年程度空き家の状態が続くようであれば、固定資産税の税額を引き上げる、嘱託で空き家Gメンを設けるなどして、不動産に流動性を持たせるような仕組みづくりを提案する。
回 答	空き家問題については、市も認識しており、弁護士や宅建協会などを構成員として協議会をつくって対応している。特に状態がひどい空き家については、法に基づき措置を進めています。その他、宅建協会と協力し、対応を進めています。

②	
質 問	えび〜くるについて、高齢者の移動手段として重要な役割を担っているが、シルバーカー等を自分で畳んで乗車しなければいけないことに困っている。自分で畳めない場合、乗車を拒否されたケースもあると聞いたが、運用はどうなっているのか。
回 答	乗車拒否はありえないこと。足元におけるサイズで他の利用者に迷惑のかからない範囲であればご自身で折り畳んでいただくことで持ち込み可能である。事実を確認する。

③	
質 問	市議会議員の議員報酬アップについて、物価高で市民が苦しんでいる中で10%程度引き上げたことに納得がいかない。例えば段階的に引き上げる方法もあったのではないか。また、市民の意見を介在させず、市と議会で決めるやり方はいかかなものか。
回 答	議員報酬については平成の初め以降上がっていない。市議の中には議員のみで生計を立てている人もおり、物価高に合わせた対応は必要と考えており、議会に投げかけたもの。議長から第三者機関である特別職報酬等審議会に諮問するよう依頼があり、意見をもらって進めたもので、勝手に決めたものではない。

④	
質 問	海老名市と綾瀬市の境にある県道吉岡海老名（国分寺台第2バス停付近）の綾瀬市側の通りに、資材置き場などが多く、住環境が悪くなっている。昨年も同様の質問をしたが、綾瀬市との協議に進捗はあるか伺いたい。
回 答	綾瀬市長と本件について話をしたが、対応することは難しいと言われた。該当区域は資材置き場として使うことに違法性はなく、行政が規制することはできない。海老名市から綾瀬市の問題に働きかけることは難しいが、例えば市境を超えて資材が置かれている等の状況になれば、海老名市から綾瀬市の事業者に対して指導を行うことはできる。

⑤	
質 問	市役所近辺に物流拠点が2か所建築中であるが、景観への影響が出てくると思う。この場所で市が物流拠点の建築を許可している目的や意味合いを教えてほしい。
回 答	物流新法があることによって、物流拠点の開発を市が阻止することは立場上できない。また、特に市の南部地域の農家は、後継ぎがないこともあり、土地を売りたいニーズがそれなりにあるため、事業者が買える状態にある。三井の物流拠点については、単なる物流倉庫ではなく、研究室等も設置されることから、反対はしなかった。海老名市としては人が住むまちを目指していくが、将来人口が減少していくことも見据えながら市民の皆さんとまちづくりをしていく必要がある。

⑥	
質 問	昨年のタウンミーティングで要望し、国分寺台文化センターにカラオケを設置してくれたことに感謝はしているが、狭い部屋に設置されたため、広い部屋に移設してほしい。
回 答	国分寺台文化センターの運営上、支障がなければ問題ないと考えている。館長と協議する。